

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	地域内移動網バス運営事業	福井市	4,700,000	4,700,000	総事業費 5,951,941円
2	公共用施設に係 る整備、維持補 修または維持運 営等措置	越前市防災行政無線施設運営 事業	越前市	1,300,000	1,300,000	総事業費 4,400,000円
3	福祉対策措置	越前市子ども広場事業	越前市	2,173,000	2,173,000	総事業費 7,199,010円

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	地域内移動網バス運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		福井市
交付金事業実施場所	福井市（美山地域）	
交付金事業の概要	コミュニティバス（1台）の運行業務委託及び適正な運行に必要な維持管理。これらに要する費用に対し補助金を充当し、事業運営を行いました。 交通空白地域となっている集落が多い美山地域にて、コミュニティバスを運行することで交通空白地域を解消し、高齢者を中心とした交通弱者の生活交通を確保しました。また、移動手段の充実により外出機会や活動機会を増加させ、地域の活性化を図りました。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 第七次総合計画（平成29年度～33年度） 政策02 地域の特色を活かし魅力的で活力のあるまちをつくる 施策05 地域の生活を支える利便性の高い交通システムを構築する 事業の方向性051 地域の交通システム構築 ・路線バスではカバーできない集落を対象に、低料金で利用できるバスを運行することで、高齢者の外出機会の増加等、生活利便性の向上を図る。 目標： 地域バス運行地区住民一人当たりの年間利用回数 1.19回（令和3年度）	

事業開始年度	令和３年度		事業終了（予定）年度		令和３年度
事業期間の設定理由	—				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和３年度
	3,756人/年	年間 利用者数	成果実績	人	2,379
			目標値	人	3,756
			達成度	%	63.3%
	評価年度の設定理由				
	—				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	令和３年度の利用者数は2,379人で感染症対策としての外出自粛の影響を受け目標を下回りましたが、地域住民にとって重要な移動手段として広く活用されています。また、利用者アンケートでは、本事業により買い物や病院等への移動が便利になった、人と話す機会が増えたとの回答が76%となっており、外出機会の増加や地域活性化に寄与していると考えられます。 今後も沿線施設と連携を強化しつつ、事業を安定的に実施することで住民の移動手段確保に努めます。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
	活動台数		活動実績	台	1	1	1
			活動見込	台	1	1	1
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費 等	令和元年度		令和 2 年度		令和 3 年度		備 考
総事業費	5, 952, 145		5, 758, 691		5, 951, 941		17, 662, 777
交付金充当額	4, 700, 000		4, 700, 000		4, 700, 000		14, 100, 000
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4, 700, 000		4, 700, 000		4, 700, 000		14, 100, 000
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
バス運行業務委託		一般競争入札		京福バス株式会社 (福井市)		4, 983, 000	
燃料購入		随意契約 (小額)		福井県石油業協同組合 (福井市)		636, 813	
車両点検・修繕		随意契約 (小額)		京福バス株式会社 (福井市)		198, 280	
タイヤ購入		随意契約 (小額)		入場タイヤ株式会社 (福井市)		133, 848	
交付金事業の担当課室		福井市地域交通課					
交付金事業の評価課室		福井市地域交通課					

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	越前市防災行政無線施設運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		越前市	
交付金事業実施場所		越前市一円	
交付金事業の概要		地域住民の安全な生活を維持するため、越前市内各所の防災行政無線通信設備の保守点検（年1回）、訓練放送（年6回）、放送（毎日1回以上）等を実施しました。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		越前市地域防災計画（一般対策編）／第4章 災害応急対策計画／第2項 情報の収集伝達／第1節 通信運用・情報収集伝達計画／第6 通信手段の確保 災害時等において、市民へ避難情報を的確に伝達するとともに、被災状況等の情報収集や情報伝達を円滑に行います。 目標：市民への放送時のトラブル回数0回	

事業開始年度	令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度
事業期間の設定理由	—				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
	市民への放送時のトラブルを0にする。	市民への放送時のトラブル数	成果実績	回	0
			目標値	回	0
			達成度	%	100.0%
	評価年度の設定理由				
	—				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	防災行政無線通信設備の保守点検（年1回）、訓練放送（年6回）、放送（毎日1回以上）等を実施し、地域住民の安全な生活の維持を図ることができました。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
	定期点検（年1回）		活動実績	回	0	1	1
			活動見込	回	0	1	1
			達成度	%	0.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費 等	令和元年度		令和 2 年度		令和 3 年度		備 考
総事業費	1, 287, 000		1, 320, 000		4, 400, 000		7, 007, 000
交付金充当額	1, 287, 000		1, 200, 000		1, 300, 000		3, 787, 000
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	1, 287, 000		1, 200, 000		1, 300, 000		3, 787, 000
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	防災行政無線通信設備の保守点検業務委託		指名型競争入札		株式会社ほくつう 福井支社（福井市）		4, 400, 000
交付金事業の担当課室		越前市防災危機管理課					
交付金事業の評価課室		越前市防災危機管理課					

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
3	福祉対策措置	越前市子ども広場事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		越前市
交付金事業実施場所	越前市府中一丁目	
交付金事業の概要	市民プラザたけふ内の子ども広場に「遊びの支援員」を配置し、概ね３才から１２才までの発達段階にある子ども達を対象に、遊具や自由空間でしっかりからだを動かして遊ぶにあたり、さまざまな年齢、個性のある子ども達が、互いを認め合いながら遊ぶことができ、さらに既成の遊具だけではなく、子どもの創造力、考える力を引出せる遊びを展開しました。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	越前市総合計画／第２章「元気な人づくり」／第１節「子どもの笑顔が輝く環境づくり」／施策（４）「子どもの生きる力を育む教育・生活環境づくり」／就学前教育・保育内容及び環境の充実 目標：子ども広場利用者数360,000人（令和３年度）	

事業開始年度	令和３年度		事業終了（予定）年度		令和３年度
事業期間の設定理由	—				
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和３年度
	子ども広場 利用者数 360,000人 を目指す。	子ども広場 利用者数	成果実績	人	210,855
			目標値	人	360,000
			達成度	%	58.6%
	評価年度の設定理由				
	—				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	子どもたちの自立を育む場である「てんぐちゃん広場」に遊びの支援員を配置することで、より安全で安心した環境の中で親子が遊びを楽しむことができました。成果実績については、コロナ禍により入場制限をかけたことで目標値を下回りました。（次年度に向けては、ウィズコロナに伴う入場制限を見据えた目標設定とする。）				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度
	支援員配置量 (人数×月)		活動実績	人・月	6	12	12
			活動見込	人・月	6	12	12
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費 等	令和元年度		令和２年度		令和３年度		備 考
総事業費	3,396,404		6,829,074		7,199,010		17,424,488
交付金充当額	2,262,000		2,194,000		2,173,000		6,629,000
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	2,262,000		2,194,000		2,173,000		6,629,000
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	越前市子ども広場機能強化 業務委託		随意契約		幼児・児童体育教室 たけのこくらぶ (越前市)		7,199,010
交付金事業の担当課室		越前市子ども福祉課子ども・子育て総合相談室					
交付金事業の評価課室		越前市子ども福祉課子ども・子育て総合相談室					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当 額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修ま たは維持運営等措 置	体育施設改修事業（ア クティブランド体育館 改修工事）	越前町	7,200,000	7,200,000	総事業費 8,107,000円

Ⅱ. 事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	体育施設改修事業(アクティブランド体育館改修工事)		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		越前町		
交付金事業実施場所		福井県丹生郡越前町 厨 地係		
交付金事業の概要		本体育館は海岸沿いの施設のため暴風や越波等による塩害が激しく、体育館の使用において支障をきたしており、適切に使用するために改修が急務となっていました。今回、本交付金を充当することで、安全安心な体育館の利用を図りました。		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第二次越前町総合振興計画」（平成28年度～令和7年度） 第2編 第3章 第2節「次世代を担う人材育成」3-2-2.生涯スポーツの振興 ■施策の展開方針 ③スポーツ施設の整備・充実を図る		
事業開始年度		令和３年度	事業終了（予定）年度	令和３年度
事業期間の設定理由		—		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和 4 年度
	令和 3 年度 アクティブ ランド体育 間利用者数 1,500人 (令和 2 年 度1,000人 より増加)	アクティブ ランド体育 館利用者数	成果実績	人		
			目標値	人	1,500	
			達成度	%	0.0%	
	評価年度の設定理由					
	令和 4 年度に利用者の集計を行い評価するためです。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度		
	空調設備取替 3セット アリーナ扉取替 1箇所 N=1式		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費 等	令和3年度	年度	年度	備 考			
総事業費	8,107,000						
交付金充当額	7,200,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	7,200,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
空調設備改修工事		一般競争入札		株式会社大生		6,875,000円	
建具改修工事		随意契約		橋本建設株式会社		1,232,000円	
交付金事業の担当課室		越前町スポーツ振興課					
交付金事業の評価課室		越前町スポーツ振興課					

別紙
I. 事業評価総括表（令和3年度）
（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	給付金加算等措置	越前町給付金交付事業	越前町	25,501,467	25,501,467	総事業費 25,501,467円 文部科学省分 3,867,935円 経済産業省分 21,633,532円

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	給付金加算等措置	越前町給付金交付事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		越前町		
交付金事業実施場所	福井県丹生郡越前町 越前地区全域			
交付金事業の概要	原子力発電施設等の設置および運転の円滑化に資するため、一般電気事業者等から電気の供給を受けている住民・企業等に対し、給付金を交付しています。			
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	電力会社から電力の供給を受けている家庭や企業に対し給付金を交付し、原子力発電の理解促進および地域の振興と住民福祉の向上を図ります。 目標：原子力発電に対する地域住民の理解促進			
事業開始年度	令和3年度		事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由	—			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和 3 年度
	越前町内において、小売電気業者等から電気の供給を受けている一般家庭や工場等に給付金を交付することにより当該地区の一層の振興および地域住民の福祉の向上を図ります。		成果実績			
			目標値			
			達成度			
	評価年度の設定理由					
	—					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	継続して事業を実施することにより地域住民の福祉の向上につながりました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度
	給付金の交付口数（電灯需要家）	活動実績	口		30,768	30,612	30,384
		活動見込	口		31,980	31,848	31,656
		達成度	%		96.2%	96.1%	95.9%
	活動指標			単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度
	契約電力（kW）（電力需要家）	活動実績	kW		64,833	65,156	61,208
		活動見込	kW		73,900	72,441	73,937
		達成度	%		87.7%	89.9%	82.8%
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和２年度		令和３年度	備 考	
総事業費		26,404,293	26,340,895		25,501,467	78,246,655	
交付金充当額		26,404,293	26,340,895		25,501,467	78,246,655	
うち文部科学省分		3,925,315	4,062,424		3,867,935	11,855,674	
うち経済産業省分		22,478,978	22,278,471		21,633,532	66,390,981	
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
原子力立地給付金等交付		補助		一般社団法人 電源地域振興センター		25,501,467	
交付金事業の担当課室		越前町企画財政課					
交付金事業の評価課室		越前町財政課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	池田町なかよしこども園 維持運営事業費	池田町	8,012,000	8,012,000	総事業費 8,972,180円 文部科学省分 997,000円 経済産業省分 7,015,000円
2	地域活性化措置	若狭町社会教育施設維持 運営事業	若狭町	26,040,000	26,040,000	総事業費 30,990,386円 文部科学省分 17,740,000円 経済産業省分 8,300,000円
3	地域活性化措置	パレア若狭維持運営事業	若狭町	17,085,000	17,085,000	総事業費 17,297,582円 文部科学省分 12,085,000円 経済産業省分 5,000,000円

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	地域活性化措置	池田町なかよしこども園維持運営事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		池田町						
交付金事業実施場所		池田町山田						
交付金事業の概要		池田町内の保育施設の保育士人件費４名分、９ヶ月分。 町内唯一の保育施設である池田町なかよしこども園のより健全な運営は、地域の子育て環境を整える上で欠かせないものとなっており、その運営を円滑にするために交付金を活用しました。						
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策：池田町子ども・子育て支援事業計画（令和２年度～６年度） 基本目標2 子どもが健やかに育つ環境を作りました。 本事業を活用し施設の運営を円滑にすることで、子どもたちの安全で健やかな成長発達と子育て世代の社会進出の促進を図りました。 目標：当町内の待機児童0人						
事業開始年度		令和３年度		事業終了（予定）年度		令和３年度		
事業期間の設定理由		—						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和３年度
	町内の待機児童0人	町内の待機児童（0人）	成果実績	人	0			
			目標値	0	0			
			達成度	%	100.0%			
	評価年度の設定理由							
	毎年度PDCAサイクルによる事業改善を図るため事業実施翌年度早期に評価を実施							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	待機児童0人を達成でき、地域の健全な子育て環境を維持することができました。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							

Ⅱ. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
2	地域活性化措置	若狭町社会教育施設維持運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		若狭町			
交付金事業実施場所		若狭町鳥浜			
交付金事業の概要		当町の社会教育施設の維持運営に本補助金を充当することにより、施設の健全な維持運営に努めるとともに、地域福祉並びに住民サービスの向上と活性化、地域資源を活用することによる来訪者増加を図ります。 ・若狭三方縄文博物館の職員8名の人件費9ヶ月分に活用しました。			
交付金事業に関係する主要政策・施策と目標		第二次若狭町総合計画（平成30年度～令和4年度） 第3章 基本計画 第6部 自然・文化を後世へ継承するまちづくり 歴史資源を活用したまちづくり ②三方五湖の自然、文化遺産の活用			
事業開始年度		令和3年度	事業終了年度	令和3年度	
事業期間の設定理由		—			
交付金事業の成果目標及び成果実績	定量的な成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
	縄文博物館の来館者 28,000人	縄文博物館の来館者数（人/年）	成果実績	人	28,563
			目標値	人	28,000
			達成度	%	102.0
	評価年度の設定理由				
	—				
	交付金事業の定性的な成果及び評価				
	来館者は28,563人となり目標を達成することができ、多くの人に縄文に対する関心を高めるとともに、郷土の文化を広く啓発することができました。 引き続き、充実したサービスの提供を行うことで、来館者数の向上を図り、地域の活性化につなげていきます。				
	成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無					

交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度
		社会教育施設職員の雇用量 (雇用人数（人）×雇用期間（月）)		活動実績	人月	80	63	72
				活動見込	人月	80	63	72
				達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和２年度	令和３年度		備考		
総事業費		36,256,232	26,572,955	30,990,386		93,819,573		
交付金充当額		24,110,000	21,800,000	26,040,000		71,950,000		
うち文部科学省分		21,312,000	18,500,000	17,740,000		57,552,000		
うち経済産業省分		2,798,000	3,300,000	8,300,000		14,398,000		
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方			契約金額	
職員人件費		雇用		職員			30,990,386	
交付金事業の担当課室		若狭町歴史文化課						
交付金事業の評価課室		若狭町総務課						

Ⅱ. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
3	地域活性化措置	パレア若狭維持運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		若狭町			
交付金事業実施場所		若狭町市場			
交付金事業の概要		当町の施設であるパレア若狭の維持運営に本補助金を充当することにより、施設の健全な維持運営に努めるとともに、施設の魅力と価値を高め、誰もが利用しやすい施設・設備を整備することで、満足度・利便性の向上を図ります。 ・パレア若狭の職員5人の人件費9ヶ月分に活用しました。			
交付金事業に関係する主要政策・施策と目標		第二次若狭町総合計画（平成30年度～令和4年度） 第3章 基本計画 第6部 自然・文化を後世へ継承するまちづくり 芸術、文化の振興 ②芸術、文化活動の拡充			
事業開始年度		令和3年度	事業終了年度	令和3年度	
事業期間の設定理由		—			
交付金事業の成果目標及び成果実績	定量的な成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
	自主・共催事業 （コンサートや講演等） 8回	自主・共催事業 （コンサートや講演等）の回数	成果実績	回	7
			目標値	回	8
			達成度	%	87.5
	評価年度の設定理由				
	—				
	交付金事業の定性的な成果及び評価				
	若狭町の文化・芸術振興の拠点であるパレア若狭において、新型コロナウイルス感染症感染拡大予防のため1回中止となりましたが、年7回の自主・共催事業を開催し、質の高い文化サービスの提供と町民の文化振興に寄与することができました。 今後も、自主・共催事業を開催することで、文化の振興を図るとともに、質の高い充実した文化サービスの提供に努めていきます。				
	成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
	パレア若狭職員の雇用量 (雇用人数 (人) ×雇用期間 (月))		活動実績	人月	50	45	45
			活動見込	人月	50	45	45
			達成度	%	100. 0	100. 0	100. 0
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度		備考		
総事業費	20, 815, 878	19, 093, 634	17, 297, 582		57, 207, 094		
交付金充当額	14, 000, 000	14, 430, 000	17, 085, 000		45, 515, 000		
うち文部科学省分		11, 015, 000	12, 085, 000		23, 100, 000		
うち経済産業省分	14, 000, 000	3, 415, 000	5, 000, 000		22, 415, 000		
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	職員人件費		雇用		職員		17, 297, 582
交付金事業の担当課室	若狭町パレア文化課						
交付金事業の評価課室	若狭町総務課						

別紙
I. 事業評価総括表（令和3年度）
（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	舗装補修事業（市道 鋤掛・下黒谷線）	大野市	12,250,000	12,250,000	総事業費 16,566,000円
2	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	簡易水道施設改良事業 （西富田）	大野市	6,300,000	6,300,000	総事業費 9,174,000円

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	舗装補修事業（市道 鋤掛・下黒谷線）
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大野市
交付金事業実施場所	大野市 深井、上荒井 地係 （市道 鋤掛・下黒谷線）	
交付金事業の概要	市道鋤掛・下黒谷線は、村部から居住人口の多い市街地中心部へ向かう重要な生活道路ですが、舗装の損傷が著しく、道路利用者の円滑な通行の妨げとなっている状況でした。本補助金を活用し舗装補修を行い、生活道路としての機能を回復することができました。 鋤掛・下黒谷線 R3:L=538m 土工１式 表層工 A=3,450㎡ 不陸整正工 A=3,450㎡ 区画線設置工 N=1式	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第六次大野市総合計画後期基本計画（令和3年度～令和7年度） 基本目標：豊かな自然環境の中で快適に暮らせるまち 施策：雪や災害に強い生活道路を整備、維持します 目標：損傷した市道の適切な補修による生活道路の安全性及び利便性を確保し、住民からの苦情の件数を0件にする。	

事業開始年度	令和 3 年度		事業終了（予定）年度		令和 3 年度		
事業期間の設定理由	－						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和 3 年度	
	住民からの苦情報告件数0件	住民から市役所への当該道路への苦情件数	成果実績	件	0		
			目標値	件	0		
			達成度	%	100. 0%		
	評価年度の設定理由						
	－						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	－						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和 3 年度	年度	年度
	市道 鋤掛・下黒谷線 L=538m		活動実績	m	538		
			活動見込	m	538		
			達成度	%	100. 0%		

交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考
総事業費	16,566,000			
交付金充当額	12,250,000			
うち文部科学省分	0			
うち経済産業省分	12,250,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
舗装補修工事	一般競争入札	(株)高茂組（大野市）	16,566,000	
交付金事業の担当課室	大野市建設整備課			
交付金事業の評価課室	大野市建設整備課			

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	簡易水道施設改良事業（西富田）
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大野市
交付金事業実施場所	大野市 上麻布嶋 地係	
交付金事業の概要	西富田簡易水道施設について、取水ポンプより配水池に水を溜め自然流下により配水を行っており、取水ポンプが故障等により揚水能力が停止すると給水が行えなくなるため、本事業で、隣接する富田簡易水道施設との連絡管を設けることにより、緊急時の代替機能を確保することで、安全で安心な飲料水を継続的に供給することを図りました。 ・配水管布設工 L=202.4m	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第六次大野市総合計画後期基本計画（令和3年度～令和7年度） 基本目標：豊かな自然環境の中で快適に暮らせるまち 施策：上下水道基盤を整備し適切な維持管理を行います 目標：安全で安心な飲料水の継続的な供給	

事業開始年度	令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度		
事業期間の設定理由	－						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度	
	取水ポンプ故障に伴う断水件数0件	各戸の断水件数	成果実績	件	0		
			目標値	件	0		
			達成度	%	100.0%		
	評価年度の設定理由						
	－						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	－						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	年度	年度
	配水管布設工 L=202.4m		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100.0%		

交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考
総事業費	9,174,000			
交付金充当額	6,300,000			
うち文部科学省分	0			
うち経済産業省分	6,300,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
工事施工	条件付き一般競争入札	(株)常見管工事（大野市）	9,174,000	
交付金事業の担当課室	大野市上下水道課			
交付金事業の評価課室	大野市上下水道課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	大野市図書館維持運営事業	大野市	10,000,000	10,000,000	総事業費 10,351,728円
2	地域活性化措置	公立保育園維持運営事業	大野市	35,433,000	35,433,000	総事業費 37,021,131円
3	地域活性化措置	図書館維持運営事業	勝山市	19,810,000	19,810,000	総事業費 24,220,207円
4	地域活性化措置	永平寺町子育て支援施設 維持運営事業	永平寺町	11,285,000	11,285,000	総事業費 13,896,400円

5	地域活性化措置	御食国若狭おばま食文化館維持運営事業	小浜市	14,616,000	14,616,000	総事業費 16,263,849円
6	地域活性化措置	小浜市社会教育施設維持運営事業	小浜市	48,100,000	48,100,000	総事業費 53,181,056円
7	地域活性化措置	小浜市学校教育施設維持運営事業	小浜市	48,379,000	48,379,000	総事業費 63,448,495円
8	地域活性化措置	若狭町保育所維持運営事業	若狭町	146,792,000	146,792,000	総事業費 152,990,639円

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	地域活性化措置	大野市図書館維持運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大野市			
交付金事業実施場所		大野市天神町			
交付金事業の概要		施設の健全な維持運営を行うことで、生涯学習センターや公民館、図書館が一体となって、情報発信や学習相談などの学習支援を実施し、「結の心」あふれる人づくりを進めるために本補助金を活用しました。 (大野市図書館の人件費（２人分）９か月分)			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第六次大野市総合計画前期基本計画（令和３年度～令和７年度） 基本目標：みんなでつながり地域が生き生きと輝くまち 施策：地域住民が利用しやすい活動拠点をつくります 目標：図書館の来館者数 100,000人（令和３年度）			
事業開始年度		令和３年度		事業終了（予定）年度	令和３年度
事業期間の設定理由		—			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和３年度
	100,000人 (令和３年度)	図書館の来館者数	成果実績	人	84,430
			目標値	人	100,000
			達成度	%	84.4%

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由						
	—						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	目標値までは届かなかったものの、令和２年度の来館者数より１万人ほど増加しました。図書館での行事なども、徐々にではありますが新型コロナウイルスが流行する前のように実施できています。今後も、市民が本に触れる機会を積極的に提供していきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度
	図書館職員の雇用量 （雇用人数（人）×雇用 期間（月））		活動実績	人	30	27	18
			活動見込	人	30	27	18
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費 等	令和元年度		令和２年度		令和３年度		備 考
総事業費	13,793,234		13,502,827		10,351,728		37,647,789
交付金充当額	10,419,000		7,600,000		10,000,000		28,019,000
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	10,419,000		7,600,000		10,000,000		28,019,000
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
人件費		雇用		図書館職員		10,351,728	
交付金事業の担当課室		大野市総務課					
交付金事業の評価課室		大野市総務課					

Ⅱ. 事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
2	地域活性化措置	公立保育園維持運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大野市			
交付金事業実施場所		大野市朝日ほか2件			
交付金事業の概要		園児一人一人の豊かな人間性を育み、健全で調和のとれた子どもを育成する保育の充実を図るとともに、子育て環境の変化に応じた保育を実施するために、本補助金を活用しました。 （大野市内の社会福祉施設の人件費（（３保育所・保育士６名、調理師２名）人件費８人分）９か月分）			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第六次大野市総合計画前期基本計画（令和３年度～令和７年度） 基本目標：未来を拓く大野っ子が健やかに育つまち 施策：保護者のニーズに応じた子育てサービスを提供します 目標：保育を必要とする児童の入所率 100％（令和３年度）			
事業開始年度		令和３年度		事業終了（予定）年度	令和３年度
事業期間の設定理由		—			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和３年度
	100％ （令和３年度）	保育を必要とする児童の入所率	成果実績	％	100
			目標値	％	100
			達成度	％	100.0%

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由							
	—							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	—							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度	
	保育士・調理員の雇用量 （雇用人数（人）×雇用 期間（月））		活動実績	人	100	81	72	
			活動見込	人	100	81	72	
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費 等	令和元年度		令和２年度		令和３年度		備 考	
	総事業費		49,406,848		41,638,204		37,021,131	128,066,183
	交付金充当額		31,932,000		30,139,000		35,433,000	97,504,000
	うち文部科学省分							
	うち経済産業省分		31,932,000		30,139,000		35,433,000	97,504,000
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
人件費		雇用		保育士・調理師		37,021,131		
交付金事業の担当課室		大野市総務課						
交付金事業の評価課室		大野市総務課						

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
3	地域活性化措置	図書館維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		勝山市
交付金事業実施場所	勝山市立図書館（勝山市昭和町）	
交付金事業の概要	図書館の通常業務はもちろんのこと、ブックスタート事業、学校図書館支援事業などの多彩な事業・行事を通じて市民の教育と文化の発展に寄与するため、電源立地地域対策交付金を活用し、健全な図書館環境の管理運営に努めるとともに、勝山市立図書館の職員人件費（正職員4人（うち司書2人）、会計年度任用職員4人）9ヶ月分に活用しました。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第5次勝山市総合計画（改定版）（平成28年度～令和3年度） 基本計画第5章 豊かな人間性とたくましさをもった人を育むまちづくり 3 いきいきと学ぶ生涯学習の推進 (4) 図書館機能の充実 勝山市では、勝山市立図書館を市民の学びの場や情報提供の拠点として位置付け、市民・学校・他の行政機関に対して図書資料や情報を提供していきます。また、貸出型図書館から情報発信・課題解決型図書館への発展を目指し、機能を強化していきます。 さらに、生活に役立つ話題を取り上げた企画コーナーの設置など、市民が利用しやすい環境づくりを推進するとともに施設・設備を計画的にリニューアルしていきます。子どもの読書活動推進計画に基づき、子どもたちの読書環境を整備するため、学校図書室の機能充実に向けた支援を行います。さらに、小さな頃から本に触れ合い親しんでもらうため、生後6ヶ月から1歳6ヶ月の赤ちゃんと保護者を対象としたブックスタート事業を推進していきます。 目標：市立図書館への年間入館者数 92,000人以上を維持（令和3年度）	

事業開始年度	令和 3 年度		事業終了年度		令和 3 年度
事業期間の設定理由	—				
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 3 年度
	92,000人以上	市立図書館へ の入館者数の 延べ人数 (1年間)	成果実績	人	58,978
			目標値	人	92,000
			達成度	%	64.1%
	評価年度の設定理由				
	—				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	本交付金の活用により、当該図書館の職員人件費9か月分を確保することができました。令和3年度は、令和2年度に引き続きコロナ禍による影響により、行事等の自粛や新しい生活様式に対応した運営方針に従ったことにより、利用者の増加にはつなげることができませんでした。しかしながら、感染症対策等に取り組みながら、ブックスタート事業や企画コーナー、行事等の企画・運営について、市民が図書館に親しめるような事業を少しずつではありますが、すすめることができました。今後も新しい生活様式に合わせた事業内容とサービスの充実を図ることで、安定的な入館者数確保に努めていきます。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度
	市立図書館職員の雇用量 雇用人数×雇用期間 (月)	活動実績	人/月	100	71	69	
		活動見込	人/月	100	81	90	
		達成度	%	100.0%	87.7%	76.7%	
交付金事業の総事業費 等	令和元年度	令和２年度		令和３年度		備 考	
総事業費	25,372,600	19,460,830		24,220,207		69,053,637	
交付金充当額	19,322,000	19,144,000		19,810,000		58,276,000	
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	19,322,000	19,144,000		19,810,000		58,276,000	
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
人件費		雇用		職員		24,220,207	
交付金事業の担当課室		勝山市立図書館					
交付金事業の評価課室		勝山市未来創造課					

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
4	地域活性化措置	永平寺町子育て支援施設維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		永平寺町
交付金事業実施場所	永平寺町石上（上志比幼稚園）	
交付金事業の概要	子育て支援施設（上志比幼稚園）の機能充実を図り、地域福祉ならびに住民のサービス向上と活性化を図るため、9か月分の人件費（6名分）に本交付金を充当しました。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第二次永平寺町総合振興計画（平成29年度～令和8年度） 基本目標 第1章 豊かな人間性と文化を育む、ゆとりに満ちた人づくり 基本施策 第1節 子育て支援の充実 （4）保育サービスの充実 ・ 仕事や社会活動と子育てが両立できるよう、保育ニーズを絶えず的確に把握しながらサービスの充実を図るとともに、保育士などの人材の確保や資質の向上に努めます。 目標：待機児童 0人	

事業開始年度	令和 3 年度		事業終了（予定）年度		令和 3 年度
事業期間の設定理由	—				
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 3 年度
	0人	待機児童数	成果実績	人	0
			目標値	人	0
			達成度	%	100.0%
	評価年度の設定理由				
	—				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	—				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度
	保育士の雇用量 （雇用人数（人）＊雇用 期間（月））		活動実績	人月	50	54	54
			活動見込	人月	50	54	54
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費 等	令和元年度		令和２年度		令和３年度		備 考
総事業費	13,737,200		13,712,100		13,896,400		41,345,700
交付金充当額	11,400,000		11,200,000		11,285,000		33,885,000
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	11,400,000		11,200,000		11,285,000		33,885,000
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
人件費		雇用		保育士、調理員		13,896,400	
交付金事業の担当課室		永平寺町子育て支援課					
交付金事業の評価課室		永平寺町財政課					

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
5	地域活性化措置	御食国若狭おばま食文化館維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小浜市
交付金事業実施場所		小浜市川崎
交付金事業の概要	「御食国若狭おばま食文化館」を適正に維持運営し、商工業・農林漁業等の振興を図り、地域の活性化と交流人口の拡大を推進するため、職員８名・９ヶ月分の人件費に本交付金を充当しました。	
交付金事業に関する主要政策・施策と目標	第6次小浜市総合計画（令和3年度～令和12年度） 第3章 悠久の歴史と風土を活かした観光のまちの実現 第1節 観光・交流活動 第1項 観光 第3号 食を活かした観光施策の推進 ・食のまちづくりを推進する本市において、御食国若狭おばま食文化館はその拠点施設であると同時に、多くの観光客が立ち寄る、若狭おばまの魅力を紹介するインフォメーション機能を持つ中核施設としての役割も果たしています。 また、本市独自の取組である「キッズ・キッチン」等食育事業を推進するとともに、食育と観光を結びつけた食育ツーリズムに取り組むことで、食文化・観光等の情報発信の拠点施設としての機能強化を図り、更なる地域の活性化と交流人口の拡大を目指します。 【目標】 食文化館来館者数 190,000人（令和3年度）	

事業開始年度	令和3年度		事業終了年度	令和3年度	
事業期間の設定理由	—				
交付金事業の成果目標及び成果実績	定量的な成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
	190,000人	「御食国若狭おばま食文化館」の来館者数	成果実績	人	60,411
			目標値	人	190,000
			達成度	%	31.7
	評価年度の設定理由				
	—				
	交付金事業の定性的な成果及び評価				
	本市独自の取組である「キッズ・キッチン」等食育事業を推進するとともに、食育と観光を結び付けた食育ツーリズムに取り組むことで、食文化・観光等の情報発信の拠点施設としての機能強化を図りました。 新型コロナウイルス感染拡大により8月～9月および2月～3月の入館者が大幅に落ち込んだ影響はありましたが、来館者数は前年に比べ微増の60,411人となりました。 今後は、教育旅行を中心とした団体旅行の誘致に注力し、本市の食文化や食育事業のPRを積極的に行うとともに、食育に関する講演会の開催や本市の特色である「食」をテーマにしたイベントの開催、また探求型教育旅行を念頭に置いた児童・学生向けの常設展示や各種体験等新たなプログラムの整備に取り組み、交流人口の拡大による来訪客増を図ります。				
	成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	職員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人月	63	63	72
			活動見込	人月	63	63	72
			達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度		備考		
総事業費	15,176,700	14,016,415	16,263,849		45,456,964		
交付金充当額	13,322,000	11,554,000	14,616,000		39,492,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	13,322,000	11,554,000	14,616,000		39,492,000		
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方			契約金額	
	人件費	雇用	職員			10,790,400	
	人件費	雇用	会計年度任用職員			5,473,449	
交付金事業の担当課室	小浜市食のまちづくり課						
交付金事業の評価課室	小浜市財政課						

Ⅱ. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
6	地域活性化措置	小浜市社会教育施設維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小浜市
交付金事業実施場所	小浜市大手町 ほか12件 小浜市内社会教育施設（小浜市文化会館、小浜市立図書館、小浜公民館、雲浜公民館、西津公民館、国富公民館、宮川公民館、松永公民館、遠敷公民館、今富公民館、口名田公民館、中名田公民館、加斗公民館）	
交付金事業の概要	市内社会教育施設を健全に維持運営し、市民の福祉の向上を図るため、職員32名・9ヶ月分の人件費および10施設・9ヶ月分の電気料金に本交付金を充当しました。	
交付金事業に係る主要政策・施策と目標	第6次小浜市総合計画（令和3年度～令和12年度） 第1章 新たな時代を担う人を育むまちの実現 第4節 社会教育の充実 第1項 社会教育 第2号 活動拠点の充実 第4号 地域づくりの推進 第3章 悠久の歴史と風土を活かした観光のまちの実現 第2節 文化財の活用・保存 第1項 市民文化 第2号 施設の充実と活用 ・小浜市文化会館は市民の文化振興の拠点として、小浜市立図書館は図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設として、地区公民館は小浜市の社会教育の振興、生涯学習の拠点および地域活動の拠点施設として、それぞれ幅広く利用されています。 今後も、これらの施設を適正に管理し、社会教育、文化の拠点として地域住民に有効活用されることにより、地域の活性化に寄与します。 【目標】 文化会館・公民館利用者数 130,000人（令和3年度）、図書館貸出冊数 95,000冊（令和3年度）	

事業開始年度	令和3年度		事業終了年度	令和3年度		
事業期間の設定理由	—					
交付金事業の成果目標及び成果実績	定量的な成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
	利用者数 130,000人	文化会館・公民館利用者数、図書貸出冊数	成果実績	人・冊	94,930	・ 95,271
	貸出冊数 95,000冊		目標値	人・冊	130,000	・ 95,000
			達成度	%	73.0	・ 100.2
	評価年度の設定理由					
	—					
	交付金事業の定性的な成果及び評価					
	文化会館については、市と市民との協働による運営を進めることで文化芸術活動の振興を図ることができ、利用者数は27,659人となり前年度に比べ7,303人増加しました。また、公民館については、地域の生涯学習の拠点施設としての機能に加え、地域の個性を活かしたふるさとづくりに取り組むことで地域の活性化を図ることができ、利用者数は67,271人となり前年度に比べ6,599人増加しました。図書館については、貸出冊数は95,271冊となり、利用者に図書等の情報提供をすることで生涯学習の推進に寄与しました。 しかし、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症による影響は大きく、イベントや催し物の中止や外出の自粛などの要因により利用者数は目標値を下回りましたが、図書館の貸出冊数については目標を達成することができました。今後も、感染症対策を怠ることなく、地域住民に積極的に有効活用していただけるよう各施設を最善・最適の状態で維持・保全し、利用者増を図ります。					
	成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	職員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人月	225	287	288
			活動見込	人月	216	288	288
			達成度	%	104.1	99.6	100.0
	電気料金の充当量 (充当施設数(施設)×充当月(月))		活動実績	施設月	81	90	90
			活動見込	施設月	81	90	90
			達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費		37,967,262	52,978,619	53,181,056	144,126,937		
交付金充当額		34,954,000	49,271,000	48,100,000	132,325,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		34,954,000	49,271,000	48,100,000	132,325,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
人件費		雇用		職員		8,675,500	
人件費		雇用		会計年度任用職員		39,011,301	
電気料金		随意契約		関西電力(株)(京都府京都市)		5,494,255	
交付金事業の担当課室		小浜市生涯学習スポーツ課					
交付金事業の評価課室		小浜市財政課					

Ⅱ. 事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
7	地域活性化措置	小浜市学校教育施設維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小浜市
交付金事業実施場所	小浜市駅前町 ほか10件 小浜市内学校教育施設（小浜小学校、雲浜小学校、西津小学校、内外海小学校、今富小学校、口名田小学校、中名田小学校、加斗小学校、小浜美郷小学校、小浜中学校、小浜第二中学校）	
交付金事業の概要	市内学校教育施設を健全に維持運営し、青少年の健全育成を図るため、人件費（10施設・職員31名・9か月分）および施設電気料金（11施設・9か月分）に本交付金を充当しました。	
交付金事業に関する主要政策・施策と目標	第6次小浜市総合計画（令和3年度～令和12年度） 第1章 新たな時代を担う人を育むまちの実現 第1節 学校教育の充実 第2項 学校教育 第1号 小・中学校教育内容の充実 第2号 教育施設および設備の充実 ・小浜市内の各小中学校に職員を確保することで、自校炊飯の実施や校区内の地場産食材を利用した学校給食の実施など市独自の学校給食の取り組みが全校で実施されており、地域の特色を活かした魅力ある教育が展開されています。 今後も、これらの施設を適正に管理し、教育の拠点として有効活用されることにより、青少年の健全育成に寄与します。 【目標】 市独自の学校給食の取り組み校数 全校（11校）	

事業開始年度	令和 3 年度	事業終了年度	令和 3 年度				
事業期間の設定理由	—						
交付金事業の成果目標及び成果実績	定量的な成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 3 年度		
	全校（11校）	市独自の学校給食の取り組み校数：自校炊飯の実施校数	成果実績	校	11		
			目標値	校	11		
			達成度	%	100%		
	評価年度の設定理由						
	—						
	交付金事業の定性的な成果及び評価						
	市内の各学校教育施設に職員を確保することで、自校炊飯の実施や校区内の地場産食材を利用した学校給食の実施など市独自の学校給食の取組が全校（11校）で実施でき、青少年の健全育成に大きく寄与しました。また、調理員不足が原因による給食実施に支障を来すことがないよう、業務指導員を1名配置し、調理員が不足する学校へ派遣することで業務への影響を最小限に抑える体制を整えました。今後も、市独自の学校給食の取組を全校で滞りなく実施するために、給食調理員が一定数を下回らないよう人材確保に努めていきます。						
	成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
	職員の雇用量 （雇用人数（人）×雇用期間（月））		活動実績	人月	307	255	237
			活動見込	人月	378	306	250
			達成度	%	81. 2	83. 3	94. 8
	電気料金の充当量 （充当校数（校）×充当月（月））		活動実績	校月	99	99	99
			活動見込	校月	99	99	99
			達成度	%	100. 0	100. 0	100. 0

交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和２年度	令和３年度	備考
	総事業費	63,580,986	63,792,457	63,448,495	190,821,938
	交付金充当額	62,622,000	47,096,000	48,379,000	158,097,000
	うち文部科学省分				
	うち経済産業省分	62,622,000	47,096,000	48,379,000	158,097,000
交付金事業の契約の概要					
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
	人件費	雇用	職員	2,601,900	
	人件費	雇用	会計年度任用職員	31,794,002	
	電気料金	随意契約	関西電力（株） （京都府京都市）	29,052,593	
交付金事業の担当課室		小浜市教育総務課			
交付金事業の評価課室		小浜市財政課			

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
8	地域活性化措置	若狭町保育所維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		若狭町
交付金事業実施場所		若狭町井崎ほか6件
交付金事業の概要	当町の施設である保育所の維持運営に本補助金を充当することにより、保育士を充足し受け入れ態勢を整備することで、子どもの支援や、親の支援としての効果的なサービスの実施、また保育サービスの情報提供や保育の充実に努めます。 ・若狭町内保育所（園）の保育士・調理員人件費（7保育所（園）・保育士38名、調理員7名）9ヶ月分に活用しました。	
交付金事業に関係する主要政策・施策と目標	第二次若狭町総合計画（平成30年度～令和4年度） 第3章 基本計画 第4部 心豊かな感性を育むまちづくり 安心できる子育て環境づくり ①子育て・教育環境の充実	

事業開始年度	令和 3 年度	事業終了年度	令和 3 年度				
事業期間の設定理由	—						
交付金事業の成果目標及び成果実績	定量的な成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 3 年度		
	待機児童数 0人	待機児童数（人/年）	成果実績	人	0		
			目標値	人	0		
			達成度	%	100.0		
	評価年度の設定理由						
	—						
	交付金事業の定性的な成果及び評価						
	—						
	成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
	保育所（園）職員雇用量 （雇用人数（人）×雇用期間（月））		活動実績	人月	443	414	405
			活動見込	人月	450	414	405
			達成度	%	98.4	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度		備考		
総事業費	167,488,446	156,183,052	152,990,639		476,662,137		
交付金充当額	140,746,000	147,374,000	146,792,000		434,912,000		
	うち文部科学省分						
	うち経済産業省分	140,746,000	147,374,000	146,792,000		434,912,000	
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方			契約金額	
	職員人件費	雇用	保育士、調理員			152,990,639	
交付金事業の担当課室	若狭町子ども・若者支援室						
交付金事業の評価課室	若狭町政策推進課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和３年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備 考
1	福祉対策措置	今庄地区消雪施設更新事業	南越前町	3,400,000	3,400,000	総事業費 3,883,000円
2	地域活性化措置	除排雪機械整備事業補助金	南越前町	3,000,000	3,000,000	総事業費 3,000,000円
3	福祉対策措置	南条小学校床フローリング張替改 修事業	南越前町	4,800,000	4,800,000	総事業費 5,236,000円
4	福祉対策措置	南条文化会館前庭改修事業	南越前町	8,400,000	8,400,000	総事業費 9,350,000円
5	福祉対策措置	今泉配水区管路更新事業	南越前町	24,162,000	24,162,000	総事業費 24,469,500円
6	福祉対策措置	水道管路管理システム整備事業	南越前町	13,500,000	13,500,000	総事業費 15,048,000円
7	福祉対策措置	水道遠方監視システム更新事業	南越前町	4,000,000	4,000,000	総事業費 4,290,000円

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	福祉対策措置	今庄地区消雪施設更新事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南越前町				
交付金事業実施場所	南越前町 今庄地係					
交付金事業の概要	当町今庄地区内の消雪施設は、設置から30～40年経過している施設もあり、老朽化に伴い、部品の損傷や漏電が発生する状況でした。事業の実施により、突発的な故障を未然に防ぎ、冬季の交通確保による雪に強いまちづくりを実現します。 （事業の概要） ・消雪施設制御盤更新（1箇所）を行いました。					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第2次南越前町総合計画 後期計画 第2章：安全安心して暮らせるまちづくり 基本施策10：快適な住環境づくり 細施策26：克雪対策の充実 道路除排雪体制の充実や高齢者等への除雪支援により、冬期間でも雪に対する不安なく安心して過ごせるまち					
事業開始年度	令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由	—					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
	0回	整備区間における積雪時の通行規制回数	成果実績	回	0	
			目標値	回	0	
			達成度	%	100.0%	
	評価年度の設定理由					
	—					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	—					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和 3 年度	年度	年度
	消雪施設制御盤更新 一式		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和 3 年度	年度		年度	備考		
総事業費	3,883,000						
交付金充当額	3,400,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	3,400,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
町道今庄中央線消雪施設改修工事		指名競争入札		株式会社サカエ設備 (南越前町)		3,883,000	
交付金事業の担当課室		南越前町建設整備課					
交付金事業の評価課室		南越前町総務課					

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	地域活性化措置	除排雪機械整備事業補助金				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南越前町				
交付金事業実施場所	南越前町 一円					
交付金事業の概要	除雪業者においては、除雪機械を保有することが難しい事業者もいることから、町がリース契約した車両を貸与して除雪作業を行っています。当事業を実施することで、例年リースにより発生している除雪機械の維持補修にかかる経費の削減を図りつつ、機械を保有することによる除雪業務の引き受け手の長寿命化や、新たな事業者の除雪業務への新規参入を促進しました。 (事業の概要) ・除雪業者（１件）への補助を行いました。（補助限度額 3,000千円/台×1台）					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第２次南越前町総合計画 後期計画 第２章：安全安心して暮らせるまちづくり 基本施策10：快適な住環境づくり 細施策26：克雪対策の充実 道路除排雪体制の充実や高齢者等への除雪支援により、冬期間でも雪に対する不安なく安心して過ごせるまち					
事業開始年度	令和３年度		事業終了（予定）年度	令和３年度		
事業期間の設定理由	—					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和３年度
	1社	除雪業務の長期（7年間）の引受業者数	成果実績	社	1	
			目標値	社	1	
			達成度	%	100.0%	
	評価年度の設定理由					
	—					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	—					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和 2 年度	令和 3 年度	年度
	除雪業者への補助 1件		活動実績	件	2	1	
			活動見込	件	3	1	
			達成度	%	66.7%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和 2 年度		令和 3 年度		年度	備 考	
総事業費	6,000,000		3,000,000				9,000,000
交付金充当額	5,000,000		3,000,000				8,000,000
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	5,000,000		3,000,000				8,000,000
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
除排雪機械整備補助事業		リース契約		株式会社キョエイビルド 河野支店（南越前町）		3,000,000	
交付金事業の担当課室		南越前町建設整備課					
交付金事業の評価課室		南越前町建設整備課					

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
3	福祉対策措置	南条小学校床フローリング張替改修事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南越前町			
交付金事業実施場所	南越前町 東大道地係				
交付金事業の概要	教室床の剥離や歪みが生じている南条小学校の5、6年生教室においてフローリング張替工事を施工したことで、児童の学校生活の安全を確保しました。 （事業の概要） ・南条学校5年生、6年生教室の床フローリングの張替を行いました。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第2次南越前町総合計画 後期計画 第4章：人と文化を育むまちづくり 基本施策14：豊かな人間性を育む教育の充実と環境の整備 細施策36：安全な教育環境の整備 安全安心で、児童生徒が快適に学ぶことができるまち				
事業開始年度	令和３年度		事業終了（予定）年度		令和３年度
事業期間の設定理由	—				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和３年度
	0人	普通教室での学習活動による生徒の負傷数	成果実績	人	0
			目標値	人	0
			達成度	%	100.0%
	評価年度の設定理由				
	—				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	—				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和 3 年度	年度	年度
	5年生、6年生教室の床フローリングの張替 一式		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和 3 年度	年度		年度	備 考		
総事業費	5, 236, 000						
交付金充当額	4, 800, 000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4, 800, 000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
南条小学校教室床フローリング張替工事		指名競争入札		鯖波建設株式会社（南越前町）		5, 236, 000	
交付金事業の担当課室		南越前町教育委員会					
交付金事業の評価課室		南越前町総務課					

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
4	福祉対策措置	南条文化会館前庭改修事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南越前町				
交付金事業実施場所	南越前町 牧谷地係					
交付金事業の概要	南条文化会館の鑑賞池の埋め立て及び築山を一部撤去し、会館利用者用の駐車場及び身障者専用駐車場として整備し、会館利用者の利便性の向上及び安全性の確保しました。 （事業の概要） ・南条文化会館前庭の改修および駐車場整備を実施しました。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第２次南越前町総合計画 後期計画 第４章：人と文化を育むまちづくり 基本施策16：歴史文化の継承と芸術文化の振興 細施策42：芸術・文化の振興 住民みんなが、心身ともに豊かな芸術文化にふれあえるまち					
事業開始年度	令和３年度	事業終了（予定）年度	令和３年度			
事業期間の設定理由	—					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和３年度
	0件	整備区間における交通事故の発生件数	成果実績	件	0	
			目標値	件	0	
			達成度	%	100.0%	
	評価年度の設定理由					
	—					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	—					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	年度	年度
	会館前庭の鑑賞池の埋め立て、築山の一部撤去及び駐車場、身障者専用駐車場の整備 一式		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等		令和3年度	年度		年度	備考	
総事業費		9,350,000					
交付金充当額		8,400,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		8,400,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
南条文化会館前庭改修工事		指名競争入札		南条木材株式会社（南越前町）		9,350,000	
交付金事業の担当課室		南越前町教育委員会					
交付金事業の評価課室		南越前町総務課					

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名		交付金事業の名称		
5	福祉対策措置		今泉配水区管路更新事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			南越前町		
交付金事業実施場所	南越前町 今泉地係				
交付金事業の概要	布設年度が古く老朽化が進行し、漏水や水圧変動による赤水等の発生がみられる水道管路の更新を実施することで、安全で安定した水の供給を図りました。 （事業の概要） ・今泉配水区の管路更新にかかる設計業務を実施しました。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	南越前町水道ビジョン～未来へ引き継ぐ水道～ 平成30年度改訂 第6章：将来に向けた実現方策 3．持続：持続可能な上水道事業の運営 実現方策① 水道施設の再構築				
事業開始年度	令和３年度		事業終了（予定）年度		令和３年度
事業期間の設定理由	—				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和１０年度
	0件	整備区間における漏水、赤水の発生件数	成果実績	件	
			目標値	件	0
			達成度	%	0.0%
	評価年度の設定理由				
	今回整備区間の水道管路更新・耐震化は現行の南越前町水道ビジョンの計画期間が2019年～2028年度内での事業完了を予定していることから、完成後の計画の次回改訂をもってフォローアップを実施します。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	—				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和３年度	年度	年度
	今泉配水区の管路更新（令和3年度：設計業務）一式		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等		令和３年度	年度		年度	備 考	
総事業費		24,469,500					
交付金充当額		24,162,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		24,162,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
今泉配水区管路更新測量設計業務		指名競争入札		株式会社中央設計技術研究所 福井事務所（福井市）		24,469,500	
交付金事業の担当課室		南越前町建設整備課					
交付金事業の評価課室		南越前町総務課					

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
6	福祉対策措置	水道管路管理システム整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南越前町			
交付金事業実施場所	南越前町 一円				
交付金事業の概要	新水道法に対応可能なGISシステムで町全域の水道を統一管理することで、効率的な施設管理を可能とします。 （事業の概要） 水道管路管理システム（GIS）の構築（令和３年度：データ構築及びファイリング）を実施しました。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	南越前町水道ビジョン～未来へ引き継ぐ水道～ 平成30年度改訂 第6章：将来に向けた実現方策 3．持続：持続可能な上水道事業の運営 実現方策② 施設管理システムの導入				
事業開始年度	令和３年度		事業終了（予定）年度		令和３年度
事業期間の設定理由	—				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和１０年度
	8,000m	効率的な施設の維持管理運営計画による老朽管路の更新	成果実績	m	
			目標値	m	8,000
			達成度	%	0.0%
	評価年度の設定理由				
	現行の南越前町水道ビジョンの計画期間が2019年～2028年度となり、また適切な施設管理システムの導入とデータ構築の継続により、「いつ」「なにを」「どのように」修繕・更新をしていくかが把握しやすく、長期視点での維持管理費用の抑制につながると考えられることから、導入から複数年後の成果をもとに、計画の次回改訂をもってフォローアップを実施します。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	—				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和３年度	年度	年度
	水道管路管理システム（G I S）の構築（令和３年度：データ構築及びファイリング）一式		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等		令和３年度	年度		年度	備 考	
総事業費		15,048,000					
交付金充当額		13,500,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		13,500,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
水道管路管理システム構築業務		随意契約		フジ地中情報株式会社 北陸支店（富山県富山市）		15,048,000	
交付金事業の担当課室		南越前町建設整備課					
交付金事業の評価課室		南越前町建設整備課					

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名		交付金事業の名称			
7	福祉対策措置		水道遠方監視システム更新事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			南越前町			
交付金事業実施場所		南越前町 一円				
交付金事業の概要		水道施設の遠方監視システムを再構築することにより、作業の効率化、管理体制の強化、長期視点での維持管理費用の抑制を図ります。 （事業の概要） ・水道遠方監視システムの更新（令和３年度：設計協議、現地調査、基本設計、詳細設計）を実施しました。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		南越前町水道ビジョン～未来へ引き継ぐ水道～ 平成30年度改訂 第6章：将来に向けた実現方策 3．持続：持続可能な上水道事業の運営 実現方策② 施設管理システムの導入				
事業開始年度		令和３年度		事業終了（予定）年度		
事業期間の設定理由		—				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		80%	監理効率化による有収率（料金収入水量／年間総配水量）の向上	成果実績	%	
				目標値	%	80
				達成度	%	0.0%
		評価年度の設定理由				
		現行の南越前町水道ビジョンの計画期間が2019年～2028年度となり、また適切な施設管理システムの導入とデータ構築の継続により、「いつ」「なにを」「どのように」修繕・更新をしていくかが把握しやすく、長期視点での維持管理費用の抑制につながると考えられることから、導入から複数年後の成果をもとに、計画の次回改訂をもってフォローアップを実施します。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		—				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和 3 年度	年度	年度
	水道遠方監視システムの更新 （令和 3 年度：設計協議、現地調査、基本設計、詳細設計））一式		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和 3 年度	年度		年度	備 考		
総事業費	4, 290, 000						
交付金充当額	4, 000, 000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4, 000, 000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
遠方監視システム更新実施設計業務		指名競争入札		株式会社中央設計技術研究所 福井事務所（福井市）		4, 290, 000	
交付金事業の担当課室		南越前町建設整備課					
交付金事業の評価課室		南越前町総務課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当 額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	越前がにミュージアム マーケット棟備品購入 事業	越前町	4,373,000	4,373,000	総事業費 4,400,000円
2	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	越前がにミュージアム 修繕事業	越前町	4,300,000	4,300,000	総事業費 4,851,000円

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	越前がにミュージアムマーケット棟備品購入事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		越前町
交付金事業実施場所		福井県丹生郡越前町 厨 地係
交付金事業の概要		越前がにミュージアムマーケット棟において、経年劣化により故障が続く厨房備品の入替を実施し、適切な維持管理と利用者の利便性を図りました。 事業内容：テーブル型冷蔵庫 N=1.0台 スチームコンベクションオーブン N=1.0台 プレハブ冷蔵庫 N=1.0台 リーチイン冷蔵ショーケース N=1.0台
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		観光拠点施設等再整備事業（平成30年度） 第二次総合振興計画（平成28年度～令和7年度） 基本計画第5章 ふるさとの個性を活かし交流を育むまちづくり 第1節 観光地としての新たな魅力向上 5-1-1. 観光産業の活性化 ①観光資源の魅力向上を図る ・交流拠点施設の整備・充実とネットワーク化を図り、観光資源の魅力を高めます。 目標： 年間観光入込客数 現状 141.5万人（平成26年度） 中間目標 230万人 （平成31年度） 最終目標 240万人 （令和7年度）

事業開始年度	令和 3 年度		事業終了（予定）年度		令和 3 年度
事業期間の設定理由	—				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 3 年度
	4 3 , 0 0 0 人	越前がに ミュージアム 年間入館者数	成果実績	人	28, 535
			目標値	人	43, 000
			達成度	%	66. 4%
	評価年度の設定理由				
	—				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	当該施設の厨房機器の入替を行うことで適切な維持管理と利用者の利便性を図りました。新型コロナウイルスの影響が大きく、令和3年の年間入館者数は目標の43,000人を下回る結果となりました。令和4年以降も新型コロナウイルスの影響が懸念されるところではありますが、感染対策を行い入館者数の確保を図ります。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和 3 年度	年度	年度
	テーブル型冷蔵庫 1.0台 スチームコンベクション オーブン 1.0台 プレハブ冷蔵庫 1.0台 リーチイン冷蔵ショーケース 1.0台	活動実績	%	100.0		
		活動見込	%	100.0		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和 3 年度	年度		年度	備 考	
総事業費	4,400,000					
交付金充当額	4,373,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,373,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
備品購入		指名競争入札		(株) 大生 (越前町)		4,400,000
交付金事業の担当課室		越前町商工観光課				
交付金事業の評価課室		越前町商工観光課				

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	越前がにミュージアム修繕事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		越前町
交付金事業実施場所	福井県丹生郡越前町 厨 地係	
交付金事業の概要	越前がにミュージアムにおいて、排煙オペレーターの故障により排煙窓の開閉不能となる箇所の修繕及び、経年劣化により故障が続く空調機用インバーターと水槽制御電動弁の取替工事を実施し、適正な維持管理と利用者の利便性を図りました。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	観光拠点施設等再整備事業（平成30年度） 第二次総合振興計画（平成28年度～令和7年度） 基本計画第5章 ふるさとの個性を活かし交流を育むまちづくり 第1節 観光地としての新たな魅力向上 5-1-1. 観光産業の活性化 ①観光資源の魅力向上を図る ・交流拠点施設の整備・充実とネットワーク化を図り、観光資源の魅力を高めます。 目標： 年間観光入込客数 現状 141.5万人（平成26年度） 	

事業開始年度	令和３年度		事業終了（予定）年度		令和３年度
事業期間の設定理由	—				
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和３年度
	43,000人	越前がに ミュージアム 年間入館者数	成果実績	人	28,535
			目標値	人	43,000
			達成度	%	66.4%
	評価年度の設定理由				
	—				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	当該施設の修繕を行うことで適切な維持管理と利用者の利便性を図りました。新型コロナウイルスの影響が大きく、令和3年の年間入館者数は目標の43,000人を下回る結果となりました。令和4年以降も新型コロナウイルスの影響が懸念されるところではありますが、感染対策を行い入館者数の確保を図ります。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	年度	年度
	排煙オペレーター修繕工事 N=4.0箇所 空調機用インバーター取替 工事 N=2.0基 水槽制御電動弁取替工事 N=6.0基	活動実績	%	100.0			
		活動見込	%	100.0			
		達成度	%	100.0%			
交付金事業の総事業費 等	令和3年度	年度	年度	備 考			
総事業費	4,851,000						
交付金充当額	4,300,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,300,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
排煙オペレーター修繕		随意契約		(株) 四ヶ浦建設 (越前町)		968,000	
空調機用インバーター取替		工事希望型 一般競争入札		(有) コトブキ電機 (越前町)		1,243,000	
水槽制御電動弁取替		工事希望型 一般競争入札		橋本建設 (株) (越前町)		2,640,000	
交付金事業の担当課室		越前町商工観光課					
交付金事業の評価課室		越前町商工観光課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	学校給食施設維持運営事業	坂井市	4,700,000	4,700,000	総事業費 6,854,014円
2	福祉対策措置	町道岩谷線道路改良事業	南越前町	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,961,000円
3	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	水仙ランド修繕工事	越前町	5,000,000	5,000,000	総事業費 5,544,000円
4	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	簡易水道施設修繕工事	越前町	8,000,000	8,000,000	総事業費 9,108,000円

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	学校給食施設維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		坂井市
交付金事業実施場所	坂井市丸岡町ほか4件	
交付金事業の概要	坂井市内小学校の給食施設の健全な維持運営を行うため、６か月分の人件費（８名分）に本交付金を充当しました。	
交付金事業に関する 都道府県又は市町村の 主要政策・施策とその 目標	第3次坂井市福祉保健総合計画内の食育推進計画 【基本目標】 「つなげよう 広げよう さかいの食育実践の環（わ）」 【基本施策】 1 生涯元気で過ごすための健康寿命の延伸につながる食育の推進 2 未来を担う次世代のこころと身体を育てる食育の推進 3 地域連携ですすめる坂井の特性を活かした安全で安心な食育の推進 アレルギー食の自校対応率 100% ふるさと給食実施 年１回以上/全校 食材の地産地消割合 30%	

事業開始年度	令和 3 年度			事業終了（予定）年度	令和 3 年度
事業期間の設定理由	—				
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 3 年度
	アレルギー食の自校対応率 100%	交付金事業対象校5校に占める対応校の割合	成果実績	%	100
			目標値	%	100
			達成度	%	100.0%
	ふるさと給食実施 年1 回以上/全校	交付金事業対象校5校におけるふるさと給食の実施回数	成果実績	回	1
			目標値	回	1
			達成度	%	100.0%
	食材の地産地消割合 30%	交付金事業対象校5校の給食食材に占める地産地消の割合	成果実績	%	11.4
			目標値	%	30
			達成度	%	38.0%

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	—					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	新型コロナウイルス感染症対策の観点から、子どもたちが手で触れて食する食材（メロン、すいか、ミディトマト等）を献立に使用することを控えたことにより、地産地消食材の使用が減となりました。今後も引き続き新型コロナウイルス感染症対策を考えながら、その中でも地産地消食材を組み込んでいけるように献立を工夫していきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	無					
	活動指標		単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度
	調理員の累計雇用量 （雇用人数（人）×雇用 期間（月））	活動実績	人	35	32	44
		活動見込	人	35	36	48
		達成度	%	100.0%	88.9%	91.7%

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和２年度	令和３年度	備 考
総事業費	5,366,000	5,089,800	6,854,014	17,309,814
交付金充当額	4,700,000	4,700,000	4,700,000	14,100,000
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,700,000	4,700,000	4,700,000	14,100,000
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
人件費	雇用	調理師	6,854,014	
交付金事業の担当課室	坂井市学校教育課			
交付金事業の評価課室	坂井市企画政策課			

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	福祉対策措置	町道岩谷線道路改良事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南越前町
交付金事業実施場所	南越前町 岩谷地係	
交付金事業の概要	町道岩谷線は、広野ダムから夜叉ヶ池登山口を結ぶ道路として、地元住民および毎年多くの観光客が利用していますが、一部の未舗装区間において、路面が大雨により洗掘され通行に支障を来す障害が発生していました。未舗装区間の舗装工事に本補助金を充当することにより、道路の安全性を確保し利用者の利便性の向上を図りました。 （事業の概要） ・舗装工（施工延長 L=342.9m 面積 A=1,251㎡）を実施しました。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第２次南越前町総合計画 後期計画 第２章：安全安心して暮らせるまちづくり 基本施策7：道路交通網の整備 細施策20：生活道路の整備 町内の地域間を結ぶ道路網による、生活利便性の高い、安心・安全なまち	

事業開始年度	令和 3 年度		事業終了（予定）年度		令和 3 年度
事業期間の設定理由	—				
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 4 年度
	0回	今回舗装工 事区間にお ける道路破 損による通 行規制回数	成果実績	回	
			目標値	回	0
			達成度	%	0.0%
	評価年度の設定理由				
	事業実施翌年度の効果を評価するため。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	—				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 3 年度	年度	年度
	道路改良（舗装工）一式		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費 等	令和 3 年度	年度		年度	備 考		
総事業費	4, 961, 000						
交付金充当額	4, 400, 000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4, 400, 000						
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額	
	町道岩谷線道路舗装工事	指名競争入札		山田土木株式会社 南越前営業所		4, 961, 000	
交付金事業の担当課室	南越前町建設整備課						
交付金事業の評価課室	南越前町総務課						

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
3	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	水仙ランド修繕工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		越前町
交付金事業実施場所	越前町 血ヶ平 地係	
交付金事業の概要	越前岬水仙ランドにおいて、シカやイノシシによる獣害が拡大し、越前水仙を鑑賞する観光スポットとしての機能が確保できない状況となっていることから、獣害防止柵を設置することにより、観光スポットとしての機能維持と施設の適切な維持管理を図りました。 獣害防止柵設置工事 L=717.0m	
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第二次総合振興計画（平成２８年度～令和７年度） 基本計画第４章 人と仕事の活力みなぎるまちづくり 第１節 地域資源と共生する産業の振興 ４－１－１．農業の振興 ③農業生産基盤の整備を推進する ・鳥獣害対策については、既存の侵入防止策（電気柵、ワイヤーメッシュ柵、ネット柵）の更新、未整備箇所への新設を実施し、広域的かつ効果的な侵入防止対策を実施します。	

事業開始年度	令和 3 年度		事業終了（予定）年度		令和 3 年度
事業期間の設定理由	—				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 3 年度
	0件	獣害件数	成果実績	件	0
			目標値	件	0
			達成度	%	100. 0%
	評価年度の設定理由				
	—				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	当該施設において、野生鳥獣による被害を防止するために獣害防止柵を設置し、観光スポットとしての機能維持と施設の適切な維持管理を図りました。柵の設置前は何件もの被害がありましたが、柵を設置して以降、被害はありませんでした。引き続き観光スポットとしての機能維持と施設の適切な維持管理を図ります。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和 3 年度	年度	年度
	獣害防止柵設置工事 L=717.0m		活動実績	%	100.0		
			活動見込	%	100.0		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和 3 年度	年度		年度	備考		
総事業費	5,544,000						
交付金充当額	5,000,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	5,000,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
獣害防止柵設置		工事希望型一般競争入札		山中建設（株） （越前町）		5,544,000	
交付金事業の担当課室		越前町商工観光課					
交付金事業の評価課室		越前町商工観光課					

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
4	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	簡易水道施設修繕工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		越前町
交付金事業実施場所		越前町 米ノ・高佐・厨 地係
交付金事業の概要	越前地区の簡易水道施設（米ノ、高佐、厨地区簡易水道施設において、経年劣化により老朽化した機器の更新工事を行いました。	
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第二次越前町総合振興計画（平成28年度～令和7年度） 第2編 第1章 快適で安全に住み続けられるまちづくり 第1節 住みやすいまちを演出する都市基盤・公共施設の充実 1-1-3 水道の整備 ■施策の展開方針 ★水道事業を改善し良質な水を供給する	

事業開始年度	令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度
事業期間の設定理由	—				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
	送水停止 件数0件	原水流入 の不具合 による住 民への送 水の停止 件数0件	成果実績	件	0
			目標値	件	0
			達成度	%	100.0%
	評価年度の設定理由				
	—				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	越前地区の簡易水道施設（米ノ、高佐、厨地区簡易水道施設）において、経年劣化により老朽化した機器の更新を行うことで良質な水の安定供給を図りました。機器の更新後は機器トラブルによる断水はありませんでした。引き続き住民に良質な水を安定供給するため適切な維持管理や機器の更新を行います。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和 3 年度	年度	年度
	・ 米ノ浄水場次亜貯留 タンク取替工事 N=1.0台 ・ 高佐浄水場前次亜塩 素注入ポンプ取替工事 N=2.0台 ・ 別司浄水場薬注ポン プ取替工事 N=1.0台 P A C 注入ポンプ取替 N=1.0台 ・ 高佐浄水場急速ろ過 機外面塗装工事 外装塗装N=2.0基	活動実績	%	100.0			
		活動見込	%	100.0			
		達成度	%	100.0%			
交付金事業の総事業 費等	令和 3 年度	年度		年度	備 考		
総事業費	9,108,000						
交付金充当額	8,000,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	8,000,000						

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
次亜塩素貯留タンク取替	指名競争入札	(株) 大生 (越前町)	2,673,000
薬注ポンプ取替	指名競争入札	(株) 大生 (越前町)	3,630,000
急速ろ過機外面塗装	指名競争入札	(株) 大生 (越前町)	2,805,000
交付金事業の担当課室	越前町上下水道課		
交付金事業の評価課室	越前町上下水道課		

別紙
I. 事業評価総括表（令和3年度）
（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修ま たは維持運営等措 置	漁業集落排水処理施設修 繕工事	越前町	5,250,000	5,250,000	総事業費 6,600,000円 文部科学省分 1,888,000円 経済産業省分 3,362,000円

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	漁業集落排水処理施設修繕工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		越前町	
交付金事業実施場所	福井県丹生郡越前町 小樟 地係		
交付金事業の概要	越前北部処理場において、経年劣化により故障した、曝気ブロア３号のインバータとコンバータの取替工事を実施し、適正な維持管理と安定的な汚水処理を図りました。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第二次総合振興計画（平成２８年度～令和７年度） 基本計画第１章 快適で安全に住み続けられるまちづくり 第１節 住みやすいまちを演出する都市基盤・公共施設の充実 1－1－4．下水道等の整備 ①計画的な下水道整備を推進する ・既存の下水道処理施設については、ストックマネジメント計画の見直しを定期的の実施し、改築・更新を図ります。 目標： 下水道水洗化率 当初 91.2％ （平成26年度） 現状 92.8％ （令和1年度） 目標 98.9％ （令和7年度）		

事業開始年度	令和 3 年度		事業終了（予定）年度		令和 3 年度	
事業期間の設定理由	—					
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和 3 年度
	下水道水 洗化率 98.9 %	下水道水 洗化率 98.9 %	成果実績	%	98.97	
			目標値	%	98.90	
			達成度	%	100.1%	
	評価年度の設定理由					
	—					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	曝気ブロー 3 号のインバータとコンバータの取替工事を実施し、適正な維持管理と安定的な汚水処理を図りました。工事を実施した結果、安定した汚水処理を行うことが出来ています。令和3年度の水洗化率は98.97%であり目標を達成することが出来ました。引き続き地域住民の生活を支えるため適正な維持管理と安定的な汚水処理を図ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 3 年度	年度	年度
	曝気ブロー 3 号イン バータ・コンバータ取 替工事		活動実績	%	100. 0		
			活動見込	%	100. 0		
			達成度	%	100. 0%		
交付金事業の総事業費 等	令和 3 年度	年度		年度	備 考		
総事業費	6, 600, 000						
交付金充当額	5, 250, 000						
うち文部科学省分	1, 888, 000						
うち経済産業省分	3, 362, 000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
機器取替		指名競争入札		(株) 大生 (越前町)		6, 600, 000	
交付金事業の担当課室		越前町上下水道課					
交付金事業の評価課室		越前町上下水道課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	福祉対策措置	河野診療所解析付心電図 検査装置整備事業	南越前町	2,000,000	2,000,000	総事業費 2,750,000円
2	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	観光施設修繕事業	大野市	4,900,000	4,900,000	総事業費 4,928,000円
3	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	水田湛水事業	大野市	2,400,000	2,400,000	総事業費 2,427,092円
4	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	休日急患診療所診療事業	大野市	1,800,000	1,800,000	総事業費 1,936,000円

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	福祉対策措置	河野診療所解析付心電図検査装置整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南越前町
交付金事業実施場所	南越前町 甲楽城 地係	
交付金事業の概要	心電図検査装置は、導入（2007年）から14年が経過することから、老朽化により機能・動作ともに性能が低下していました。さらには頻繁に故障が発生し部品の供給も終了し修理不能に陥っていたため、更新整備を行いました。 医療機器を定期的に更新することで安心安全な医療を施し地域医療を保全することに繋がります。 整備内容：心電図検査装置更新整備 一式	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第２次南越前町総合計画 後期計画 第１章：町民に優しいまちづくり 基本施策1：健康な心と体づくり、保健・医療・福祉・介護の連携の強化と充実 細施策4：医療・保健施設の整備と機能の充実 住民に信頼される町の診療所・施設を存続し、充実した医療・介護を受けることができるまち	

事業開始年度	令和 3 年度		事業終了（予定）年度		令和 3 年度	
事業期間の設定理由	—					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和 3 年度
	100%	心電図検査を必要とする患者の心電図検査実施率	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100.0	
	評価年度の設定理由					
	—					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	—					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 3 年度	年度	年度
	心電図検査装置の更新整備 一式		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和 3 年度	年度		年度	備 考		
総事業費	2,750,000						
交付金充当額	2,000,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	2,000,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
解析付心電図検査装置整備事業		指名競争入札		株式会社ミタス (福井市)		2,750,000	
交付金事業の担当課室		南越前町保健福祉課 (医療保健室)					
交付金事業の評価課室		南越前町保健福祉課					

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	観光施設修繕事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大野市
交付金事業実施場所	大野市 南六呂師・下山 地係	
交付金事業の概要	観光を取り巻く社会情勢では、北陸新幹線福井敦賀開業（Ｒ５年度）や中部縦貫自動車道県内全線開通（Ｒ８年度以降）、朝倉氏遺跡博物館開館（Ｒ４年度）や恐竜博物館リニューアル（Ｒ５年度）などがあり、大野市への誘客拡大のチャンスを迎えています。このチャンスを最大限活かすため、当補助金を活用し観光施設の修繕することで、観光地としての魅力を向上し、観光入込客数の増加を図りました。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第六次大野市総合計画前期基本計画（令和３年度～令和７年度） 基本目標：歴史・風土と新たな強みを生かした活力あるまち 施策：魅力ある地域資源を磨き上げ、観光資源として活用します 目標：観光入込客数の増加	

事業開始年度	令和 3 年度		事業終了（予定）年度		令和 3 年度	
事業期間の設定理由	—					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和 4 年度
	208万人	観光入込客数	成果実績	人		
			目標値	人	2, 080, 000	
			達成度	%	0. 0%	
	評価年度の設定理由					
	事業完了の翌年度以降に成果が見込まれるため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	—					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和 3 年度	年度
	温浴施設うらら館施設修繕 1 式、フレアール和泉施設修繕 1 式		活動実績	式	2	
			活動見込	式	2	
			達成度	%	100. 0%	

交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考
総事業費	4,928,000			
交付金充当額	4,900,000			
うち文部科学省分	0			
うち経済産業省分	4,900,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
フレアール和泉 空調用冷温水機等修繕	指名競争入札	山二工業(株) (大野市)	3,608,000	
うらら館 自動ドアエンジン修繕	随意契約	(有)真栄ガラス (大野市)	484,000	
うらら館 循環ポンプ等修繕	指名競争入札	山二工業(株) (大野市)	836,000	
交付金事業の担当課室	大野市観光交流課			
交付金事業の評価課室	大野市観光交流課			

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
3	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	水田湛水事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大野市			
交付金事業実施場所	大野市 右近次郎 西据 千歳 阿難祖地頭方 上舌 下舌 地係				
交付金事業の概要	木の本原土地改良区所有の第3号パイプライン及びパイプラインエリア内の水田約40ヘクタールを借上げ、水を張ることにより地下水涵養を図り、市街地における冬期の地下水位の低下を緩和し、市民の生活用水の確保を図りました。				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第六次大野市総合計画前期基本計画（令和3年度～令和7年度） 基本目標：豊かな自然の中で快適に暮らせるまち 施策：気候変動や地下水障害への対応に取り組みます 指標：保全目標水位に対する超過日数（過去10年の平均）R元年度_45日/R7年度_36日				

事業開始年度	令和３年度		事業終了（予定）年度		令和３年度		
事業期間の設定理由	—						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和３年度	
	0件	井戸枯れ発生件数	成果実績	件	0		
			目標値	件	0		
			達成度	%	100.0%		
	評価年度の設定理由						
	—						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	—						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和３年度	年度	年度
	水田湛水40ヘクタール		活動実績	ha	40		
			活動見込	ha	40		
			達成度	%	100.0%		

交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考
総事業費	2,427,092			
交付金充当額	2,400,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	2,400,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
水田の借り上げ	随意契約	水田所有者 6名	1,648,692	
農業用パイプラインの借り上げ	随意契約	木の本原土地改良区（大野市）	127,200	
湛水田の水量調整等	随意契約	(株)メンテナンスナカムラ（大野市）	651,200	
交付金事業の担当課室	大野市環境・水循環課			
交付金事業の評価課室	大野市環境・水循環課			

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
4	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	休日急患診療所診療事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大野市
交付金事業実施場所	大野市篠座	
交付金事業の概要	心電計は心臓を動かす為の電気刺激を波型として表し、波型を読み取ることで心疾患の診断や治療には欠かせない機器です。大野市休日急患診療所で使用している心電計は平成２０年度に購入し、１３年が経過し耐用年数が過ぎており、修繕を繰り返しながら使用していました。当補助金を新しい心電計の購入に充て、正確な波形による診断や治療を行い地域医療体制の充実を図りました。	
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第六次大野市総合計画前期基本計画（令和３年度～令和７年度） 基本目標：健幸で自分らしく暮らせるまち 施策：地域医療体制の充実を図ります 指標：特定健康診査対象者に対する受診者の割合の増加	

事業開始年度	令和 3 年度		事業終了（予定）年度		令和 3 年度		
事業期間の設定理由	—						
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和 3 年度	
	100%	心電計を利用して診断 が必要な患者の心電計 利用率	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100. 0%		
	評価年度の設定理由						
	—						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	—						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 3 年度	年度	年度
	心電計の更新		活動実績	台	1		
			活動見込	台	1		
			達成度	%	100. 0%		

交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考
総事業費	1,936,000			
交付金充当額	1,800,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	1,800,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
心電計の購入	指名競争入札	(株)ミタス（福井市）	1,936,000	
交付金事業の担当課室	大野市健康長寿課			
交付金事業の評価課室	大野市健康長寿課			